

平成22年度第1回地方独立行政法人福岡市立病院機構評価委員会 議事録

|         |  |
|---------|--|
| 日 時     | 平成22年9月30日(木) 午後5時00分から  |
| 場 所     | 福岡国際ホール 志賀の間   |
| 出席者(委員) | 九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学講座 教授 尾形 裕也<br>九州大学大学院医学研究院小児外科学分野 教授 田口 智章<br>福岡市医師会 副会長 長柄 均<br>福岡県看護協会 副会長 丸山真紀子<br>公認会計士 吉水 宏  |
| 事務局     | 保健福祉局長, 同理事, 同保健医療部長, 同病院事業課長,<br>福岡市立病院機構理事長, 同副理事長, 同本部事務局長, 同総務課長,<br>同新病院整備課長, こども病院・感染症センター事務局長, 同総務課長<br>福岡市民病院事務局長, 同総務課長・・・ほか  |
| 会議次第    | 1 地方独立行政法人福岡市立病院機構について(報告)<br>2 地方独立行政法人福岡市立病院機構の業務実績評価について<br>(1) 業務実績評価の流れ等について<br>(2) 業務実績評価の方針(案)及び年度業務実績評価実施要領(案)について<br>3 その他  |
| 配付資料    | 1 地方独立行政法人福岡市立病院機構の概要<br>2 評価委員会関連業務 関係図<br>3 各事業年度における業務実績評価等フローチャート<br>4 他独法評価委員会 業務実績評価の方針・年度業務実績評価実施要領比較<br>5 評価の方法(案)構成図<br>6 地方独立行政法人福岡市立病院機構中期計画における項目一覧<br>7 地方独立行政法人福岡市立病院機構 業務実績評価の方針(案)<br>8 地方独立行政法人福岡市立病院機構 年度業務実績評価実施要領(案) |

1 地方独立行政法人福岡市立病院機構について（報告）

※資料1について、事務局から説明。

○委員

こども病院は看護師と助産師で235名ということですが、助産師は何名でスタートしたのか確認したいのですが。

○法人（こども病院・感染症センター）

産科で、助産師は8名です。

○委員

職員数ですが、アウトソーシングの方はどれぐらいいらっしゃるのでしょうか。

○事務局

すいません、委託の人数は、ただいま資料を持ち合わせておりません。

○委員長

後ほど調べて報告してください。

○事務局

有期職員の数ということですか。

○委員

大学病院等に比べて、事務の方が随分少ないという気がしたので、派遣やアウトソーシングなどの正規じゃない方がいるのかと思い質問しました。

○法人（こども病院・感染症センター）

こども病院ですが、事務の部門では1階の受付等に関して委託しておりまして、十数名の委託職員を配置しております。

○法人（市民病院）

市民病院ですが、有期職員につきましては、事務系、看護師等含めまして、7月末現在で96名でございます。委託につきましては、医事業務や警備等の施設管理業務、給食業務を委託しております。

○委員長

委員いかがでしょうか。この件に関しては、数字がまとまり次第お示しください。他に質問がなければ先に進めます。

2 地方独立行政法人福岡市立病院機構の業務実績評価について  
(1) 業務実績評価の流れ等について

※資料2～6について、事務局から説明。

○委員

法人の中で自己評価する体制はあるのでしょうか。

○事務局

今の段階では、まだ体制を組んでいないようですが、来年度実際に自己評価するにあたって、法人で今後検討していただきます。

○委員

そうだと思うのですが、評価のやり方によって、評価する内容が濃くなってくると思うのです。評価委員会は、このメンバーだけですから、法人内での評価の構築の仕方、最終的な取りまとめのやり方が、客観性を帯びるかどうかの決め手になると思うので、ここの内容は皆さんの合意のもとで、方法を決める必要があると思います。

○委員長

ごもっともなご意見だと思います。私の所属しているところが外部評価を受けたことがあります。自己点検評価報告書というのを作りますが、これがたいへんな作業です。組織的にきちんと対応されることを考えられた方がいいと思いますので、委員の意見を参考にして、是非早急に体制をつくっていただきたいと思います。

○法人本部

そのようにいたします。

○委員

各病院が自己評価をされて、それをまとめたものを我々が評価する場合に、その整合性をチェックするために、現場で見てチェックするのでしょうか。それとも、プレゼンテーションを聴くなど何か資料を参考にして判断するのでしょうか。

○事務局

基本的には、業務実績報告書というものを法人から提出させ、内容について説明、報告させたい。委員の皆さんから法人にご質問いただき、内容を確認していただく

いう手続きで、進めさせていただきたいと思っています。

○委員

現場に赴いて、チェックするという事は無いのですか。

○事務局

評価にあたっての現場視察、実施の有無について他都市の状況を調べたところ、検討はしたが、実際には実施していないということでした。しかしながら、本市としては、必要に応じて現場視察等も考えていきたいと思っています。

○委員長

委員も交代がっておりますので適宜病院を見させていただき、あるいは病院で委員会を開催することもあるかも知れないので、その辺は考えていただきたいと思います。

○委員

法人の役員に監事が2名おられますが、会計監査と業務監査をされて、それに基づく意見書が提出されると思います。これを受け、私たちが限られた時間の中で、膨大な法人業務を評価するというのは、並大抵のことではないと思います。そこで適切な評価を行うために、監事の方の果たす役割が非常に大きいのではないかと思います。監事のお二人がどのような監査計画を立て、年間どれくらいの回数の監査を行っていくのかお伺いします。

○法人本部

監査計画につきましては、現在監事を中心としまして、計画を練っている段階でございます。まだ計画はございません。全て監事をお願いすることはできないと考えておりますので、内部監査というシステムを設けて、監事の監査の補完をしていきたいと考えております。

○法人本部

補足します。現在、監事2名と協議しながら監査の計画づくりをしている段階ですが、細かい監査については、我々法人本部が中心になって行う体制を整えつつ、監事の2名につきましては、大局的な部分からの会計及び業務の監査をさせていただくという方向性で考えております。したがって、自己評価の客観性について、先程ご指摘いただきましたが、監事の監査計画を作る中で、客観性の付与も合わせて、仕組みを整理できないかと考えております。

○委員

わかりました。やはり内部監査のスタッフと監事が連携しながらチェック、これがうまく回りますと、私たち評価委員も非常に安心できます。それから、監査室を組織的にどのようなポジションで、何名のスタッフで作って、いわゆる内部監査と外部監査（監事の監査）を合わせて年間何日ぐらいの実績があるかという報告もいただければ、ありがたいと思います。よろしくをお願いします。

#### ○委員

組織図なのですが、本部事務局と2つの病院の事務局との関係や、本部事務局と監事との関係がわかるような表記が必要ではないかと思います。

#### ○委員長

確かに、法人評価を行ううえでのポイントになる部分を書き込んでいただきたいと思います。例えば、監査室とどういう関係になるのかなど、それについては、次回以降資料を工夫していただければと思います。

資料の3をご覧くださいますと、7月上旬から8月中旬に、非常に限られた時間の中で、相当な作業を皆さんにお願いすることになりますので、あらかじめ評価委員の皆さんには覚悟していただきたいと思います。ご協力をお願いします。

## 2 地方独立行政法人福岡市立病院機構の業務実績評価について

### (2) 業務実績評価の方針（案）及び年度業務実績評価実施要領（案）について

※資料7～8について、事務局から説明。

#### ○委員

確認ですが、法人としての評価になると思うのですが、こども病院と市民病院でかなり内容が違うのですが、法人を一本にして評価するのか、とりあえずそれぞれの病院をそれぞれの項目で内部評価をして、それをひとつひとつ評価するのか確認しておきたいと思います。

#### ○事務局

評価といたしましては、まず中期計画の中に、それぞれの病院ごとに目標数値を掲げておりますが、そういった目標数値の達成度合は各病院から報告があります。それを受けまして評価としましては、両病院の実績を総合的に評価して、法人としては一本で評価が出てきます。

#### ○委員長

例えば、国立病院機構だと法人としては一本ですが、病院はたくさん持っているわけですが、そういうところの報告はどういう形になっていますか。

○事務局

国立病院機構については、病院ごとに報告されていますが、他都市の調査をしたところ、神戸市などは複数の病院を持っていますが、法人に対しての評価ということで、一本で評価は出てきております。

○委員

総合的に一本で評価が出てくるということですが、病院の機能が異なると、そういう背景の中で病院の評価が異なるのではないかという感触がします。したがって、各病院での評価を踏まえ、法人として一本で評価するのはどうかと思いますが、他の委員のご意見を伺いたいと思います。

○委員

法人が評価する前の段階で、こども病院と市民病院のデータが出てきて、例えばこども病院は「3」で、市民病院は「5」であった場合、平均値を取って「4」と最後はそういうまとめ方をするのですね。そうすると、そこに至る評価経過を見せてくださいということになれば、出していくのですね。

○事務局

中期計画に目標数値を掲げておりまして、評価の部分ではそれぞれ病院ごとに出てきます。実際の業務実績報告書の提出のしかたで、そのあたりは工夫できるのではないかと考えておりまして、その中に病院ごとの評価を出させ、それを法人として総括した評価をさらに列挙すると、それにつきましては、次回報告書の様式を提出させていただきますので、そこでご意見いただければと考えております。

○委員

中期計画に沿った評価ということなのですが、例えば「第4」で、「1 新病院に向けた取組」と「2 福岡市民病院の経営改善の推進」が別々に項目としてあがってますけれども、「第4の1」についてはこども病院だけの問題、「第4の2」については市民病院だけの問題ですよね。これをそれぞれの病院から出すというのは、変な感じがしたのですがいかがでしょうか。

○事務局

ご指摘のとおりでございまして、「第4」につきましては、「1」が新病院の整備に向けた取組ということで、26年3月の開院に向けて準備を行うということをおげたもので、「2」が市民病院の経営改善の推進ということで、それぞれ個別の内容となりますので、これにつきましてはそれぞれの病院個別に評価を出していただくことにな

ります。もうひとつ「第3」で「経営基盤の確立」というのが小項目にあがっておりますが、ここにつきましても先程「第4の2」で申し上げました市民病院の経営改善の推進、これは市民病院だけの推進になるのですが、「第3」におきましては経営基盤の確立ということで、これはこども病院と市民病院両方とも該当する項目になりますので、「第3」におきましては両病院評価されまして、「第4の2」では市民病院のみの評価が出てきます。

○委員

そうすると、市民病院は同じ評価を二つに分けてするということになるのですか。それとも同じ評価を重複してするということになるのでしょうか。

○事務局

実際の結果が出てこないとわかりませんが、かなり重複して出てくるのではないかと考えます。ただ、「第3」につきましては先程ありましたが、こども病院と市民病院の評価をそれぞれ合わせて、法人として一本で出てきますので、「第4」で市民病院個別の評価が出てくるということになります。

○委員

それぞれの病院で考えると、小項目は16項目ではなくて、15項目ということになるのですね。そのうち1項目の市民病院の経営改善については、重複するということで、それが少し違和感があったのですが。

○事務局

ご指摘のとおりです。実際に評価する段階で、そのあたりの調整もしていければと考えておりますので、よろしくお願いします。

○委員

小項目を1項目ずつスコア化して評価していくと思うのですが、16項目それぞれ重さが同じと考えて良いのですか。例えば経営のことについては5点ではなく、10点ぐらいに重く見ないといけないとか、それとも画一的に5点満点で評価して、その合計点で評価するとか、各項目別の軽重については何か考えておられますか。

○事務局

小項目の考え方ですが、先程ご説明いたしましたけれども、それぞれの項目ごとにウエイトをかけるというのを考えております。ただし、小項目の評価におきましては、全て1～5の五段階評価をさせていただきますので、ウエイトをかけると申しましたの

は、大項目の評価をする際に、小項目の評価を合計して大項目の評価をするのですが、大項目の評価をする際に小項目ごとのウエイトを考えることにしております。このウエイトのかけ方につきましては、他の先進都市の事例等もございますので、次回の委員会におきまして、ウエイトのかけ方を図に表してご説明させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○委員長

ウエイトは、2倍までですか。それとも、もう少し考えておられるのでしょうか。

○事務局

他都市の事例でいきますと、例えば小項目で3点の評価項目について、重要な項目であるということでウエイトをかけるのとすると、3点の評価項目を2倍にみると考えております。ただし、大項目の中に5つの小項目があるという場合、5つの内の1つだけウエイトをかけるとなった場合に、その5つの項目数を6つに増やして、3点の項目数を1つ増やす。3以上の評価を受けた項目の割合が増えるという形でのウエイトのかけ方を考えておきまして、言葉では難しいと思っておりますので、次回具体的にお示しします。

○委員長

次回わかりやすく示してください。

○事務局

実際に見ていただかないと、イメージがわきにくいと思います。例えば、神戸におきましてもウエイト付けして整理しています。そういう他都市の事例もお示しするとともに、事務局でも可能な範囲で資料をお出しして、次回ご議論をお願いします。併せて、業務実績報告書についてもご意見いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

○委員

利用者モニターなどは出てくるのでしょうか。

○事務局

中期計画の中に「患者アンケート」という項目がございますので、その中で病院を利用する方の満足度が出てまいりますので、利用者のご意見というのは、そこに反映されてくるのではないかと考えております。

○委員

入れる入れないは別として、一般的な声に耳を傾けるのは良いのではないかと思います。

### 3 その他

#### ○委員長

それでは、次回の進め方について、事務局からお願いします。

#### ○事務局

次回の進め方についてでございますが、本日までご審議いただいた内容を踏まえまして、基本方針及び実施要領のご意見を整理したうえで、お示ししたいと思います。次回整理したものを審議していただきたいと思いますので、よろしくお願いします。また「業務実績報告書」及び「評価結果報告書」の様式につきましても、次回の委員会で決定していただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

次回の開催日程でございますが、11月10日（水）17時30分から2時間程度ということはいかがでしょうか。

#### ○委員長

それでは、次回は11月10日（水）17時30分からということで、お願いしたいと思います。

本日は、これで終了したいと思います。ご協力ありがとうございました。